

## SSH（スーパーサイエンスハイスクール）での取り組み

SSH(スーパーサイエンスハイスクール)とは、将来の国際的な科学技術関係人材を育成するため、先進的な理数教育を実施する高等学校等を国が支援する事業のことで、

岡山一宮高校は、このSSHに平成14年度(指定期間:平成14~18年)と平成21年度(指定期間:平成21~25年)と平成26年度(指定期間:平成26~30年)に指定され、今まで多くの取り組みを行ってきました。

平成31年度からも5年間の指定を受けることができ、新たな多くの活動に取り組んでいます。

岡山一宮高校が行うSSHの目標は「**科学知**」を統合し行動するリーダーの育成」です。

次のような思いで目標を設定しました。

岡山一宮高校の皆さんが高校を卒業し、社会人になったときに、社会的課題の解決に貢献できる人材になってもらいたい。そのためには、大学生や大学院生の段階で「科学知」を統合し行動するリーダーになってもらいたい。そこで、一宮高校の3年間でiコンピテンシー(一宮5つの資質能力)を身につけてもらいたい。

### ● 「科学知」とは?

自然科学と人文・社会科学における学問領域ごとに細分化された知のことです。

### ● iコンピテンシーとは?

大学生や大学院生になったとき「科学知」を統合し行動するリーダーとして活躍するために、高校段階で身につけておいてほしい5つの資質能力のことです。

### iコンピテンシー(一宮5つの資質能力)

- I 情報分析活用能力
- II 論理的思考力
- III コミュニケーション力
- IV 自律的に行動する力
- V 垣根を越える力

右の図はSSHのどの取り組みがどの力を育成するかを簡単に示したものです。一宮高校玄関横にポスターとして掲示しています。次回はiコンピテンシーについて詳しい説明をします。

